

12月22日 冬休みを安全に過ごすために

2学期最後の週になりました。今日を含めてあと4日学校に来ると、冬休みになります。

今日は、冬休みに限らず、皆さんに安全に過ごしてもらいたいと思ってお話をします。

先週、東京都内で、小学生が交通事故に遭って命を落としてしまうという事故がありました。そこで、初めに、自転車に乗っているとき、歩いているときに守ってほしいことをお話しします。

写真を見てください。この3つに共通していることは、「信号のない横断歩道」ということです。横断歩道は、歩く人が安全に道を渡るために作られています。でも自動車やバイク、自転車の運転手には、横断歩道に人がいても止まらずに走り抜けてしまう人がいます。先週起った事故も、信号のない横断歩



道で起こりました。交通違反をした自動車が悪いと言っても、けがをしたり命を落としてしたりしまっては、取り返しがつきません。みなさんは、自動車やバイク、自転車が止まらないかもしれないと思って、右を見て、左を見て、気を付けて渡るようにしてください。

次の写真を見てください。この3つに共通しているのは、「見通しが悪い交差点」ということです。特に自転車に乗っている人は、個々では必ず、一度足をついて止まってください。「止まれ」の標識がある場所では、自動車は必ず止まるルールになっています。ですから交差している道をは走っている自動車は止まらずに走り抜ける、ということなのです。では自転車に乗っている皆さんも、「止まれ」の標識で止まれば良いかというと、それだけでは不十分です。写真を見てください。「止まれ」の標識はありませんが止まらなくてはなりません。自動車は一方通行と言って、片方からしか走ってはいけないことになっているので、反対側に「止まれ」の標識があります。自転車に乗っている皆さんにはそのようなことは分かりませんので、初めにお話ししたように、「見通しの悪い交差点では、足をついて止まる」ということを守ってください。

この他にも守ってほしいルール、マナーはありますが、今日は特に危ない場所についてお



話しました。

最後にもう一つお話しします。26日から冬休みになります。長い間学校に来ないで、おうちで過ごすことになります。学校に来ているときには、困ったときには先生にお話しできますが、本当は先生に話したいようなことでも、1月8日までお話しできなくなってしまいます。そのようなときには、電話などでみなさんのお話を聞いてくれる場所があります。玄関に、色々な種類のコードがありますので、見てみてください。

今日は、みなさんに、安全に過ごしてほしいということをお話しました。



こまったとき、なやんだときは、
お話ししてください。